## 令和元年丹波篠山市政10大ニュース (解説)

※掲載は、時系列順としています。

令和元年は、歴史的に大きな節目の年となりました。5月1日に、令和の幕開けとともに、 丹波篠山市が誕生しました。さらに、全国学校給食甲子園大会優勝、2020東京五輪の聖火リ レー兵庫県最終地に決定など、輝かしい大きなニュースもありました。

また今年も、昨年に引き続き、市内の多くの小・中・高校生が全国の舞台で活躍した年でもありました。10大ニュースの特別編として、取り上げていますので、よろしくお願いいたします。

## 1. 川代トンネル完成(3月)

丹波篠山市内から丹波市山南町を結ぶ主要地方道篠山山南線川代トンネルが、3月23日に開通しました。

この完成した「川代道路」は、事業延長が1,720メートルで3つのトンネルと2つの橋梁で結ばれています。また、丹波篠山市側の1号トンネル工事で掘削した1億1千万年前の地層「篠山層群」から、植物食恐竜のネオケトラトプス(角竜類)の頭部の骨を中心に16点の化石が報告されており、トンネル入り口のレリーフが設置されています。

平成 22 年度の工事着手から、長い間地道な取り組みをいただいた兵庫県や地域の皆さんに 心から感謝いたします。開通式には丹南中学校吹奏楽部の皆さんの演奏で華を添えていただき ました。

## 1. たきこども園開園 (3月)

3月30日、たきこども園が開園しました。

3年前に多紀の3地区(福住・村雲・大芋)の小学校が統合して、村雲の地にて多紀小学校となりましたが、幼稚園も福住から村雲に移して小学校との連携が求められていました。

このたび、こども園として、多紀地区における子育ての拠点施設、就学前の保育・教育を一体的に担うこととし、計画し完成しました。丹波篠山産の木材を使い、自然の光を多く取り入れ大変明るい設計になっています。

## 1. 城北畑児童クラブ開所 (3月)

3月30日、城北畑児童クラブが開所しました。城北畑小学校の児童は、その地区内に児童クラブがありませんでした。要望を受けてから約2年半、木造平屋建て、丹波篠山産材というだけでなく、全て瀬利・火打岩の地区内の木材を使った立派な施設が完成しました。

地区内では全国に有名な集落丸山、多紀連山、畑川など魅力がたくさんあります。これを生かし、子ども達が大きく伸び伸び成長してくれるよう願っています。

## 1. 令和の幕開けとともに丹波篠山市誕生、記念式典・誕生祭の開催 (5月)

昨年 11 月、住民投票を行い、約 70%という高い投票率で、新しい市名を決めることができました。

5月1日は、令和の幕開けとともに、丹波篠山市が誕生しました。当日は、丹波篠山市誕生・ 市制20周年記念式典と屋外で盛大なイベントが開催されました。

記念式典では、デカンショ踊り、20年のふり返り映像、ちめいど・篠山少年少女合唱団による応援ソング「丹波篠山」、演劇サークル「花いちもんめ」による演劇「農都ものがたり」、午後は、お城のまわりと市内各所での5,000人によるデカンショ踊り。お祝いステージとお餅まき、丹波篠山牛やいのししの丸焼きもありました。

丹波篠山という名前にふさわしい魅力あるまちづくりにさらに力を入れ、世界に輝くような まちを、市民あげてつくっていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

## 1. ささやま医療センター分娩休止の意向、産科充実に向けての検討会始まる(5月)

本年5月に兵庫医科大学より、「産科医2人の体制では安全な出産ができない」との理由により、ささやま医療センターの分娩休止の意向を受けました。

その後「ささやま医療センターの産科充実に向けての検討会」を行いながら、その意見を持ち、兵庫 医大との協議を重ねましたが、分娩休止の意向は変わることはありません。そこで、名称を「丹波篠山市 の産科充実に向けての検討会」に変更し、今後の市の産科医療の方向性、新たな取り組みについて検 討を始めました。

今回のささやま医療センターの分娩休止は、市のまちづくりにとって深刻な問題ですが、市 民あげて知恵を出し合い「子育て一番のまち丹波篠山」と言えるような産科医療の取り組みを 考えていきたいと思います。

## 1. 2020 東京五輪、聖火リレー兵庫県の最終地に決定 (6月)

来年5月の東京オリンピック聖火リレーのルートが発表されました。

兵庫県では、5月24日に豊岡市から世界遺産姫路城の姫路市へとつなぎ、25日は、神戸市の阪神・淡路大震災のモニュメント前からスタートし、最終地として丹波篠山市の篠山城跡に到着します。当日は、最終地になるため「セレブレーション」という聖火の到着を祝うイベントをすることになっています。

新しくなった丹波篠山市を未来へ、世界へつなぐリレーになればと期待が膨らみます。

## 1. 丹波篠山市場が新たに開場 (6月)

6月1日から、丹波篠山市場が、新たな場所(郡家の木材市場のところ)で開設されました。 平成31年4月からは、一般社団法人丹波篠山市場が、運営を引き継がれていましたが、新たな場所での開場式を迎え、市場出荷協議会や仲介人の皆さんと共に、新たな門出を祝われました。丹波篠山の農産物の流通拠点として、農家や仲介人の皆さんが元気で、賑わいのある卸売市場として引き継がれていくことを期待しています。

## 1. 南堀のハス復活 (8月)

4度目の正直で南堀にハスが復活しました。

市職員が、昨年植え付けた園芸種は開花していましたが、今回咲いたのは今年4月に篠山小学校6年生と植え付けた南堀固有種で、正真正銘の「復活」です。

篠山小学校の児童の皆さんから提案をいただき、復活を約束してから6年。これまで失敗を繰り返しながらも、一歩一歩着実に積み重ね、復活しました。まだまだ南堀の一部ですが、懐かしい丹波篠山の夏の風物詩を楽しんでいただければと思います。

## 1. ホテルルートイン建設へ (9月)

河原町通りの入り口に位置するJRバス所有地に計画されている、ホテル「ルートイン」について、事前協議が終了し、正式に開発手続きに入ることを承認する回答を出しました。

一部の委員(学識者)は、土地利用の例外を認めることに慎重で、反対の意見も出されましたが、8月10日のまちづくり審議会において、賛成多数で承認され、答申を出されました。

市において、地域の期待も大きく、産業の発展に資する、美しい景観形成にもつながるもので、立地基準の特例を満たすものと判断しました。今後開発手続きなどが進められ、早ければ年明けに着工となる見通しです。

## 1. 全国学校給食甲子園決勝大会初出場・初優勝・大会初の同県2連覇で日本一 (12月)

第14回全国学校給食甲子園に、全国から1447施設が出場し、その中から全国12代表のうちの一つに選ばれていた、丹波篠山市の学校給食センターが、12月7日・8日の2日間にわたって、東京の女子栄養大学で開催され、決勝大会に臨みました。

結果発表において、食育授業コンテストで個人賞(食育授業最優秀賞)に田端栄養教諭が選ばれ、そして、総合優勝(株式会社日本一賞)に、兵庫県代表丹波篠山市の学校給食センターが選ばれ、日本一の学校給食と評されました。

栄養教諭の田端さん、調理員の出野さんはじめ給食センターの皆さん、そして素晴らしい食材である丹波篠山コシヒカリ、黒豆、デカンショねぎ、天内芋などの野菜をお作りいただいている農家の皆さん、ふるさと教育に取り組んでいる先生や子どもたちの成果です。これは歴史的な快挙です。

## 令和元年丹波篠山市政10大ニュース(特別編)

## 〇 小・中・高校生が大活躍!

## 1. 中森俊介選手、芳賀太陽選手、谷掛元基選手、甲子園出場(3月・8月)

春の第91回選抜高等学校野球大会で、西紀中学校出身〔福知山成美高校〕の谷掛元基(たにがけもとき)選手と、篠山東中学校出身〔明石商業高校〕の中森俊介(なかもりしゅんすけ)選手が、また、夏の第101回全国高校野球選手権大会には、中森俊介選手と、丹南中学校出身〔霞ヶ浦高校〕の芳賀太陽(はがたいよう)選手が、高校球児のあこがれである、甲子園の土を踏みました。

#### **1. ラクーンズ・ジュニア、全国ジュニアソフトボール大会出場(7月)**

少女ソフトボールチーム「ラクーンズ・ジュニア」が県大会で第3位の成績を収め、8月10日から滋賀県守山市で開催された第14回びわこオープン全国ジュニアソフトボール大会へ出場しました。

また、所属する山下奏乃(やました かなの)さん、藤井あかり(ふじい あかり)さん〔いずれも多紀小学校6年生〕が来年開催のオーストラリア親善試合の選抜チーム(オールジャパン)に選ばれました。

#### 1.ハーツ(ホッケーチーム小学生男子)全国大会第3位(7月)

丹波篠山市の小学生のホッケーチームHC HYOGO HEARTSが、栃木県日光市で開催された全国スポーツ少年団ホッケー交流大会に出場し、第3位の成績を収められました。

#### 1. 篠山鳳鳴高校競技かるた部、中野一貴さん、小林優希さん全国大会出場(7月)

7月30日から佐賀県で行われた第43回全国高等学校総合文化祭に、篠山鳳鳴高校競技かるた部3年生の中野一貴(なかのかずき)さん、小林優希(こばやしゆうき)さんの2人が出場されました。 中野さんと小林さんは、4月に行われた兵庫県の選考会で、それぞれ3位、7位の成績を収め、兵庫県代表チームに選出されました。

#### 1. B&G全国ジュニア水泳大会、丹波篠山市から5人が出場(8月)

東京辰巳国際水泳場にて、B&G全国ジュニア水泳大会が行われ、丹波篠山市から、 北川柚岐(きたがわ ゆずき)さん[西紀小学校5年生]、足立愛美(あだち あいび)さん[今田小学校4年生]、小稲 蓮(こいね れん)さん[篠山中学校1年生]、北野こころ(きたのこころ)さん[篠山東中学校3年生]、東家沙樹(ひがしけ さき)さん[今田中学校2年生]、が出場されました。

#### <u>1. 篠山中学校金井くるみさん、ジュニアオリンピック出場へ(10月)</u>

篠山中学校3年生の金井くるみさんが、第73回兵庫県民体育大会で3位となり、ジュニアオリンピック陸上競技大会の砲丸投げの出場権を獲得されました。※大会は台風のため中止。

# 1. 篠山産業高校から前川梨杏さん、藤田魁誠さん、清水春花さんが日本学校農業クラブ全国大会出場(10月)

篠山産業高等学校の前川梨杏(まえかわりあん)さん、藤田魁誠(ふじたかいせい)さん、清水春花(しみずはるか)さんが、10月22日(火)~24日(木)に福島県で開催される第70回日本学校農業クラブ全国大会に出場されました。なお、藤田さんは、農業鑑定競技会の生活分野で優秀賞に選ばれました。

#### 1. 篠山中学校中井帆乃香さん、女子ホッケーリ-15日本代表に (11月)

篠山中学校 3 年の中井帆乃香 (なかい ほのか) さんが、女子ホッケーU-15 (アンダー15、15 歳以下のこと) 日本代表として 11 月 28~12 月 1 日にオーストラリアで開催される国際大会に出場されました。

9月に行われた選考会を経て日本代表に選出されました。丹波篠山市の選手がU-15世代で日本代表に選出されるのは、これで8人目。3年連続で丹波篠山市の選手が選ばれています。